



ROTARY INTERNATIONAL

<ORIGINAL>

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of
District 260

事務所・〒488尾張旭市東大道町原田2570尾張旭市商工会館 Phone (05615)4-2622

ガバナー 奥谷博俊

5

Discover a New World of Service

15 OCTOBER 1984

昭和59年10月15日

見つけよう 奉仕の新生面



【写真】史上最大の地区大会堂々の開幕



実り多かった 年次大会

■シンポジウム

「明日のロータリー」

大隈 孝一(司会・PG)
蔵並 定雄(直前RI会長代理)
近藤 友右エ門(PG)
緒方 貞子(上智大学教授)



パネルメンバーの紹介
のあと、司会者の要請で
50年前以来の奉仕の姿を
近藤氏が画かれた。大正
13年、27名、平均年齢47.24
才で名古屋RCが創立。

当時は羽織袴、和気藹々の中にも格調高い雰囲気であった。氏は30才で入会。没してなお遺体を名大に捧げた原文二郎氏など滅死超我Rに徹した人々との交わりの中に育った。戦雲急を告げ、軍の圧力により名古屋RCはRIを脱退、火曜会と名を変えて幽かな灯を守った。終戦の廃墟の中、松坂屋地下会議室に各自米1合持ち寄っての例会、豪軍将校ジョージ・ミンズ氏らの奔走による昭和24年の復帰、当時は270地区に所属して先人たちがいかに熱心にRにサービスしたか、胸打たれる生き証人の体験談が語られた。

次いで蔵並氏。Rは何か。そこには掲げる理想、哲学がある。他人への思いやり、即ち超我の奉仕(奉仕の理想)がそれである。幼い2女を残して入院中の母親には、見舞いの花や果物よりも子供の面倒を見てあげることが何よりも奉仕となった事例を披露。相手のニーズを知ること、そして、奉仕の機会を拓くために知り合いを拓くことが第1歩である。外部拡大と内部増強は相互に強く関連する。

ある宮司に入会を勧めたところ、入会してどんな利益があるかと問われた。ではこの神社に参拝して何の利益があるかと問い返してその新入会を得た話、1920年代当時船便で遙かにRI本部の認証を得た頃の拡大の苦労話等、緩なす縦横の糸をたぐりつつ、職業年齢等にはバランスのとれた増強の要を説かれた。

緒方氏は、ではServiceとは何かを論じられた。自分以外の人のために行動する(Serve above Self)にしても、人間関係は地域・文化と深く関係することであり、Serviceのあり方も変遷して来ている。その線上に未来のRがある。氏が嘗て留学中にかの地で氏自身が人々から受けた「奉仕」や民泊を通して肌でそのあり方を知った。氏が今日、難民視察団長でタイ、カンボジアに行き、立派な医療車の贈呈等を眼前にして奉仕の規模・レベルに隔世の感を深くした。今や日本全体が中産階級化し、貧富の差の大きさの理解がしにくくなっているとき、将来の日本の国際化ということは世界的規模での多様化にいか

に即してゆかにかかっている。
ここで司会の大隈氏が入って、いまやR大国になった日本の責務に話題が進む。寄付金集めもよいが、その生きる手だてが必要。送った食糧が半年も港に雨ざらしでは完結しない。奥地までどう運ぶか。また、募金額に応じて少人数しか送り出せないアフリカ諸国にこそ奨学生が必要ではないか。不公平の公平、ワンポイント違う奉仕について諸問題が提起された。

蔵並氏はノーベル賞が年100万ドルの規模に



対し、R財団は年2,000万ドル規模にもかかわらず、会員のアンケート調査で地域の人がRを高く評価している（33%）、いない（48%）等々の結果であったことを報告、身近かな地震災害、交通遺児、青少年交換など、もういちど足もとの見直しをと訴えられた。R Iの問題は地区の問題であり、それは又各クラブの問題に帰する。R Iの実態に関心を持ち、フィリピン、韓国、カンザスでの会のサポートをしてゆくべきである。Rの奉仕活動は単なる金銭援助ではない。

緒方氏。日本は留学生の送り出しは大国だが受け入れは小国である。自分のためにでなく、他国のためにするのが大国というもの。米国は災害救援物資集積所を常時世界3ヶ所に設営して備えている。日本もせめて国際学生会館を各地に持って、受け入れたい、と補説。

司会より、よい答を得るにはよい問いを作ろう、今日は人それぞれにより収穫を得たことと思う、との謝辞で、満堂の拍手に幕を閉じた。

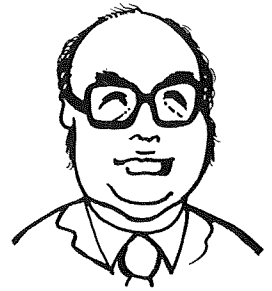
講演 「日本人と奉仕」

鈴木健二氏片言録

- 奉仕は上からすれば「施し」であり、下からすれば反対給付の期待となる。奉仕をする人、される人が平等の人格であることがまず基本的条件である。
- 今日は何でも要求できる社会になった。要求する前に努力が要る。それが民主主義ではないか。
- 「知れ、しかし教えるな」ということばがある。奉仕は、子供が親の姿を見て覚えるものである。奉仕のマラソンのたすきは、次々に次の世に送ってゆかねばならない。
- 「いただきます」「ごちそうさま」の意味がどこまで分っているのだろうか。けじめのない所に奉仕はむずかしい。
- 外では、「奉仕を通じて団結せよ」という。家の中では、唯一の団欒の場の食事のひとつきすら対話がなく、家族バラバラになってはいないか。
- 利害関係のある所では「お早う」「ごくろうさま」の挨拶ができて、たとえば夫婦間な

どではそれが見向きもされていない。

- 寛容と選択こそが未来社会の柱である。お互いに他人の自由な選択を許しあって、いま、人は生きている。



- 人それぞれに、持って生まれた1つの才能がある。その才能を伸ばしてあげること、自分の中にあるものを引き出すこと、それを心がけて身の廻りの人々に心の灯をともしることができれば、それこそ立派な奉仕である。
- 終戦直後世話していた孤児たちの中に1人の精薄の女兒がいた。ただ1つ残されていた才能（彼女は洗濯をすることができた）を生かして、誰にも酬いられず、誰に酬いられようともせず彼女は毎日ひたすら洗ひ続けた。食糧も燃料も無い寒い北国の施設で、私にできた精いっぱいのはれ上がった手をしっかり握りしめ我が肌で暖めながら有難うを言うことでしかなかった。このような子たちこそ光である。
- この子たちに「何かしてやる」のは奉仕でない。重症身障者であっても、教えようとせず、育て上げることが必要。教えるのはそのきっかけにすぎない。
- 奉仕は自分から出発することである。泥の中の世間、そこに奉仕の糸口がある。
- 今実らなくてもいい。子の、孫の時に実る奉仕だってある。
- 教頭にも校長にもなろうとせず、ひたすら子供たちと生き続けて先日亡くなった本所下町の木村先生。その棺を担いだのは各地から馳せ参じた當ての教え児たちであった。彼は生涯かけて人の心に愛を育てたのである。奉仕は長い時間かけて行なうものかもしれない。
- 奉仕は「ゆとり」である。奉仕のために時間や金銭に無理をすべきではない。
- 教育、それは子供により励ましを与えることである。これはお互いの心の奉仕につながる。そこに奉仕の芽があり、そして奉仕の終着点かもしれない。（文責編集子）

皆さまのご協力、本当に有難うございました

大会スナップ

←プレリユード



ご用意ノ
1.2.3.ハイッ!!



↑財団・米山奨学生です。頑張ります。



ローターアクト・インターアクトです。どうぞよろしく。↑

↓R I 会長代理歓迎晩餐会を待つひととき



新ポールハリスフェロー・新米山功労者昼食会

1984年
9月28日(金)
29日(土)
30日(日)



華やかな幕明け・愛知県警察音楽隊ファンファアレ



会長幹事会での東ヶ崎元R | 会長あいさつ



元気いっぱい2,700名が参加しました。



親善ゴルフ大会優勝おめでとう！



大歓迎を受けたカバラスR | 会長代理夫妻



…お待ちします。来年豊橋で会いましょう。



希望晩餐会で満堂を圧したペギー葉山ショー



ホスト空港クラブ代表あいさつ

職業奉仕について

職業奉仕研究小委員会 水野 民也

カンセコ会長のメッセージの中に、「あなたの職業において——

- (1) ロータリーの高度の道徳的水準と目標を鼓吹し、あなたの職業の道しるべとして下さい。
- (2) 青少年の職業の選択を指導して下さい。
- (3) 技術と専門知識を分かち合ってください。
- (4) 職業奉仕の重さを再認識して下さい。」

の4つが示されております。

(1)については地区協議会の際にも話に出ましたが、自分自身の職業の社会的地位ないし位置、社会がその職業に何を求めているかを問い直してみることです。社会はいかなる職業でも、認容し、依託し、期待している筈です。そこに道徳的な考慮(=4つのテスト)をいつも加えてゆけば、ロータリアンとしての職業の道にかなったものとなりえましょう。

(2)の青少年の為の職業情報ということでは、ローターアクト、インターアクトを持っておられるクラブでは比較的楽に話し合いができるでしょうが、皆さんに“554-J”の文献を見て頂き度いと思います。これを読んで頂くだけでも、いかにすべきかの問題意識が生まれるのではないのでしょうか。

(3)の専門分野についての知識の分かち合いですが、今日では世の進歩と共に専門分野はその数を知らず、技術の革進も実に目まぐるしいものがあります。幸に現ガバナーの専門分野である労働衛生問題と、消費者の問題については、9月1日の職業奉仕委員長会議に於いて講演があり検討されました。その小冊子は近く各RCと、その職業奉仕委員長には配布致します。

(4)の職業奉仕の重さの再認識ですが、これについては当地区内でクラブの単位で、それぞれの会員が「職業観」とか「職業奉仕と我が職業」とかを考えて、小冊子を作られた所があります。このような試みは最も良い実行策の1つであろ

うと思います。できるだけ沢山のクラブで、お考えあらん事を祈って止みません。

さて今月は特に職業奉仕月間です。あなたのクラブではどんな計画がおりでしょうか。

- 職業奉仕に関するスピーチとか、会員の職業観の5分間スピーチ。
- 従業員や社会人への感謝状、表彰状も「職業奉仕賞」と変えてみたらいかがでしょう。
- 職業奉仕についてのクラブフォーラム。
- 職場見学会。
- 消費者よりの意見を聞く会。
- 職業奉仕月間を「職業奉仕理解月間」とおきかえて研究をする。
- 職業奉仕に関する文献も沢山出ております。

委員さん、できればもう一度これらをお読み頂き、会員にご紹介下さい。

思いつくままに羅列致しました。参考になれば幸いです。

おめでとう

新ボール・ハリス・フェロー

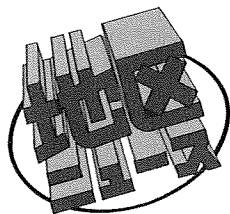
原田慶三郎(安城)	生沼克芳(あま)
石原勝也(安城)	土屋喜久雄(軽井沢)
稲葉裕治(安城)	和田道明(名古屋和合)
太田昭夫(安城)	田中弘子(名古屋北)
長坂和夫(東知多)	河合優(岡崎)
藤本博之(名古屋西)	春井正親(岡崎)
塚原文平(名古屋西)	

新米山功労者

柴田弘(名古屋空港)	中里三七雄(軽井沢)
服部廣史(名古屋守山)	堤六郎(軽井沢)
生沼克芳(あま)	吉田稔(軽井沢)
長谷川正展(西春日井)	牧野吉晃(名古屋瑞穂)
伊藤定雄(富士見)	辻勇夫(西春日井)
薛国民(富士見)	水野鉄夫(西春日井)
荒井勝弥(軽井沢)	青山敬吾(瀬戸)
神谷潤一(軽井沢)	松本茂助(瀬戸)
松葉邦男(軽井沢)	中根茂(豊田東)

◀R I 在日財務代行情報▶

円・ドル換算 1\$245円 11月1日より



◀ 会合報告 ▶

●第3回諮問委員会

9月28日(金) 於：中日パレス

1. 1984—85年度地区年次大会に関する件
2. 1985—86年度地区年次大会に関する件

●会長・幹事会

9月29日(土) 於：名古屋市公会堂 4 F

大会決議案の了承のあと、カパラス R I 会長代理、東ヶ崎潔 R I 元会長、松平一郎 R I 元理事、伊藤恭一 R I 次期理事より、それぞれ R I の現状等について卓話があった。

●年次大会

9月29日(土)・30日(日) 於：名古屋市公会堂

ホスト空港クラブの趣向をこらした演出で開幕。参加 2,700 余名という盛大な会となった。第2日は予想外に速く諸事進行してハプニングが続出したが、藤山一郎氏のアトラクション、来年度の豊橋ホストクラブの紹介、鈴木健二氏の講演と熱演が続いて最後まで参会者も去ることなく、久しぶりに海外から迎えたカパラス R I 会長代理も惜しみなく大会の大成功を讃え、アジア大会での再会を熱望されつつ退場された。ホストクラブはじめ全会員諸氏に重ねて衷心の謝意を表します。

◀ 行事予定 ▶

●10月17日(水)

瀬戸 R C 25周年記念例会

●10月20日(土)

第2回ガバナー連絡会議

於：東京プリンスホテル

●10月28日(日)

一宮女子高等学校インターアクト認証状伝達式

於：同校

●11月14日(水)～17日(土)

アジア地域大会 於：マニラ市

◀ お知らせ ▶

●地区選出国内委員会関係者(月信1号8ページ)

に、このほど次のように追加されました。

ロータリー文庫運営委員会委員

奥澤 俊一 (松本南)

◀ 長野県西部地震義援金中間報告 ▶

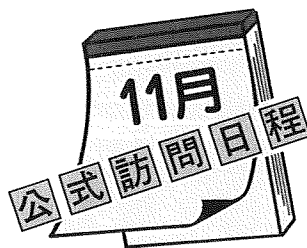
——その1(10月8日現在)——

このたびの災害について早速に下記の通りのご支援をいただきました。木曽クラブを通じて長野県地震災害対策本部宛送付手続中です。地区内外の皆様の善意に心からの御礼を申し上げます。

木曽 R C		500,000
南信第一分区	(上 記 外 2 クラブ)	75,000
南信第二分区	(8 クラブ)	962,000
尾張第一分区	(12 クラブ)	1,213,000
東尾張分区	(1 クラブ)	34,000
西尾張分区	(1 クラブ)	100,000
三河第二分区	(2 クラブ)	200,000
263地区(岐阜県)	(8 クラブ)	384,000
広島 R C		300,000
その他(千葉松戸 R C、栃木 R C、 東京東久留米 R C)		209,500
計		¥ 3,977,500

計 報

9月 4日	永井 信寿殿(名古屋港)
18日	望月 徳夫殿(木 曽)
20日	犬塚 梅市殿(西 尾)
25日	佐藤 好一殿(軽井 沢)



1日(木)	豊 橋	19日(月)	名古屋東
2日(金)	春日井	20日(火)	西 尾
5日(月)	駒ヶ根	21日(水)	名古屋和合
6日(火)	飯 島	27日(火)	高 浜
7日(水)	飯 田	28日(水)	東 海
8日(木)	丸 子	29日(木)	名古屋瑞穂
9日(金)	戸倉上山田	30日(金)	津 島

昭和59年9月

分區別会員数及び出席率

(今期より増減は常に7月1日比とします。△印は減)

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例会 数	昭会 59員 人数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	68	98.77	4	68	0
	半田南	47	100.00	4	47	0
	東知多	49	96.94	4	49	0
	名古屋	226	95.30	4	215	11
	名古屋千種	54	99.53	4	55	△1
	名古屋東	98	97.57	3	95	3
	名古屋北	100	99.74	4	97	3
	名古屋名北	56	100.00	4	56	0
	名古屋名東	57	100.00	4	58	△1
	名古屋南	115	99.51	4	112	3
	名古屋港	110	100.00	4	106	4
	名古屋瑞穂	66	100.00	4	63	3
	名古屋守山	86	99.39	4	86	0
	名古屋中	104	100.00	3	102	2
	名古屋西	151	98.59	4	148	3
	名古屋東南	81	100.00	4	81	0
	名古屋和合	84	100.00	4	84	0
	東海	57	97.37	4	51	6
	常滑	64	98.81	4	64	0
	19C	1,673	99.02	✓	1,637	36
東 尾 張 分 区	犬山	76	100.00	4	76	0
	岩倉	34	99.24	4	34	0
	春日井	83	100.00	4	82	1
	小牧	67	100.00	4	67	0
	江南	64	100.00	4	65	△1
	名古屋空港	62	100.00	3	61	1
	尾張旭	47	99.57	5	47	0
	瀬戸	78	99.36	4	77	1
	瀬戸北	50	100.00	4	51	△1
	9C	561	99.79	✓	560	1
西 尾 張 分 区	あま	80	98.75	3	79	1
	尾西	54	97.44	3	54	0
	一宮	91	100.00	4	90	1
	一宮北	77	100.00	4	79	△2
	稲沢	53	100.00	4	53	0
	西春日井	64	97.98	4	64	0
	尾張中央	37	99.30	4	36	1
	津島	77	100.00	4	76	1
	8C	533	99.18	✓	531	2
三 河 第 一 分 区	渥美	58	91.37	4	57	1
	蒲郡	70	97.23	4	70	0
	奥三河	55	94.54	4	56	△1
	新城	52	95.67	4	51	1
	新田原	72	96.13	4	72	0
	豊橋	122	99.55	4	121	1
	豊橋北	111	99.76	4	107	4
	豊橋南	77	99.53	3	77	0
	豊川	83	96.53	4	83	0
	9C	700	96.70	✓	694	6

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例会 数	昭会 59員 人数	増 減
三 河 第 二 分 区	安城	70	100.00	4	71	△1
	碧南	69	97.01	4	69	0
	一色	50	98.00	4	49	1
	刈谷	85	99.61	3	83	2
	西尾	78	99.35	4	77	1
	岡崎	96	99.71	4	92	4
	岡崎東	61	99.16	4	63	△2
	岡崎南	80	99.68	4	79	1
	高浜	44	100.00	4	44	0
	豊田	91	99.44	4	89	2
東 北 信 分 区	豊田東	61	100.00	4	61	0
	豊田西	76	100.00	3	74	2
	12C	861	99.33	✓	851	10
	輕井沢	45	99.10	3	38	7
	小諸	63	94.67	4	63	0
	丸子	37	96.54	4	37	0
	南佐久	26	98.00	4	26	0
	長野野	94	99.00	4	95	△1
	長野東	77	97.95	4	76	1
	長野北	50	95.88	4	50	0
南 信 第 一 分 区	長野南	35	100.00	3	35	0
	中野	44	96.14	4	44	0
	佐久坂	38	95.39	4	38	0
	須坂	45	95.00	4	45	0
	戸倉上山田	38	100.00	4	37	1
	上山田	65	96.79	3	63	2
	上田東	56	100.00	4	57	△1
	14C	713	97.46	✓	704	9
	茅野	26	91.34	4	26	0
	富士見	32	88.29	4	32	0
南 信 第 二 分 区	白馬	37	93.24	4	37	0
	木曾	47	88.22	4	48	△1
	松本	73	100.00	4	73	0
	松本東	34	92.91	4	29	5
	松本南	79	100.00	3	80	△1
	松本西	49	93.66	4	47	2
	岡谷	66	96.57	4	65	1
	大町	55	98.21	4	62	△7
	塩尻	43	98.80	4	40	3
	諏訪	59	94.92	4	60	△1
南 信 第 二 分 区	12C	600	94.68	✓	599	1
	飯田	85	100.00	4	87	△2
	飯田南	79	100.00	4	79	0
	飯田島	33	100.00	4	33	0
	伊那	85	97.86	4	82	3
	駒ヶ根	61	100.00	3	62	△1
	松川	59	96.69	4	55	4
	箕輪	31	91.94	4	31	0
	箕輪野	51	100.00	4	51	0
	8C	484	98.31	✓	480	4
計	91クラブ	6,125	98.04	✓	6,056	69